

学ぶから使うへ

子どもの将来を見据えた

英語教育

「グローバル化に対応した英語教育改革」の実施により、2020年の大学入試改革をはじめ、小中高の教育内容も大きく見直されます。それに伴い、小学校の英語教育も変わろうとしています。今回は小学校の英語教育がどのように変わり、そして、今後どのように学習することが望ましいのか、雲雀丘学園小学校で実際に英語を教えている森下真伊先生に伺いました。

この方に聞きました



森下 真伊先生
morishita mai

雲雀丘学園小学校の英語科主任。「どんな子も身につく英語」をめざして、一人ひとりの個性を見極めた指導を行っている。

小学校から英語が本格化する

大 学入試改革が行われ、英語に関してはこれまでの知識ではなく、「聞く、読む、話す、書く」という「コミュニケーション」に必要な4技能が問われるようになりま

す。小学校での英語学習も2020年から変化します。具体的な施策としては、これまで英語に親しむために小学5年生から始まっていた「外国語活動」は、小学

3年生からスタート。そして、小学5年生からは、英語は国語や算数と同じように1つの教科として位置づけられ、英語でできることを評価されるように。単語も600〜700語ほどに触れることが定められていますので、他教科と同じようにテストを実施する学校もあるでしょう。

英語は性格に合わせた学習が大切

英 語は少しでも早く始めることが

おすすめです。それは、高学年になるにつれ、羞恥心が出てくるため。声に出すことが恥ずかしくなってしまうと、慣れるまでに時間がかかりま

す。また、年齢が上がることで、繰り返すなどの単調な学習を楽しめなくなりま

す。しかし、ただ早く始めれば良いわけではありませ

教えていると、耳から覚えることが得意な子や、目で見て覚える方が得意な子など、得意不得意が分かっています。苦

手な方法で勉強を続け

てしまうと、英語が嫌いになってしまうことも...。今は従来の英会話や自宅での学習をはじめ、サツカーやダンスを英語で習うというスクールなど、

英語教室を4つにタイプ分け。

それぞれのタイプの特徴を各スクールの先生に伺いました

自学型

自分のペースで進める

集団レッスンと違い、「分からないままレッスンが進んでいた」「人前で発言するのが恥ずかしい」などといったことがなく、自分の進捗で進めることができます。また生徒に任せきりではなく、講師のフォローにより、理解度がグッと深まります。

- ／こんな子どもにオススメ／
- 人と競うよりもマイペースに学ぶほうが伸びる
- 自分のレベルにあったところから始めたい

成基の個別対応英語教室
ゴルフフリー-Lepton高槻教室
岩田 教室長



会話型

英語耳が育つ

大学受験に「話す」能力を測る項目も加わり、ますます注目度が高くなっています。ただ英語に触れるだけではなく、例えば当校ではフォニックスで英語の発音のルールを学んだり、アクティブ・メソッドで身体を動かしながら発音するなど、楽しみながら会話を習得しています。会話に+aすることで学習効果が大幅にアップします。

／こんな子どもにオススメ／

- 人前で話すのが得意になりたい
- コミュニケーション力を高めたい
- みんなと一緒に協働する力を付けたい

イングリッシュワールド
Nina(ニーナ)先生



塾型

点数アップや英検合格など「結果」がモチベーションに

中学英語ができない子のよくある原因は「単語」です。単語が覚えられないと、英語はできません。小学生の時から英検を勉強すると単語の覚えが良く、覚え方を工夫するので暗記力も鍛えられます。塾型で勉強を進めると、英語のみならず社会や理科も良くできるようになる効果があるなど「勉強全般」に良い効果が見られるのが特徴的です。

／こんな子どもにオススメ／

- 国語で文章読解が苦手
- 中学校でいいスタートを切りたい
- 単語を書くことが苦手
- 英検合格して有利に勉強を進めたい

め塾 長島先生



体験型

アクティビティを楽しみながら学ぶ

楽しい「遊び」を通して英語への興味を高め、聞き取る力や会話力が自然に身につく手法です。子供えいご館アップルでは、園庭での開放的なレッスンやピクニック、プログラミング、季節のイベント、パーティなど、英語で楽しみながら学んでいきます。夢中になって楽しみながら英語を自然と習得できるのが体験型の英語教育です。

／こんな子どもにオススメ／

- 座りっぱなしの勉強スタイルが苦手
- 大勢のお友達と楽しむことが大好き
- 好きなことは時間を忘れて集中する
- 遊ぶことが大好き

子供えいご館アップル
ヴォン先生

